

## 再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課  
担当課長名：中島 威夫

<b>事業名</b> 一般国道4号 <small>さんぼんぎふるかわ</small> 三本木古川拡幅 <b>起終点</b> 自：宮城県黒川郡大衡村藤崎 <small>くるがわくろあひらむらひしきぎ</small> 至：宮城県古川市荒谷字新竹の花 <small>ふるかわしあらやあざしんたけのはな</small>	<b>事業区分</b> 一般国道	<b>事業主体</b> 国土交通省 東北地方整備局  <b>延長</b> 16.1 km		
<b>事業概要</b> 国道4号は、東京都中央区と青森県青森市を結び、広域交流の支援並びに沿線市町村の連携強化を図る幹線道路である。三本木古川拡幅は大衡村、三本木町及び古川市内の交通混雑の解消を目的とした事業である。				
S 41 年度事業化      S 58 年度都市計画決定      S 42 年度用地着手      S 43 年度工事着手				
全体事業費      約 210 億円      事業進捗率      94 %      供用済延長      11.8 km 計画交通量      33,800 台/日				
<b>費用対効果分析結果</b>	<b>B / C</b> (事業全体) 1.9 (残事業) 5.5	<b>総費用</b> (残事業)/(事業全体) 29/ 449 億円 (事業費：12/ 380 億円) (維持管理費：17/ 70 億円)	<b>総便益</b> (残事業)/(事業全体) 160/ 838 億円 (走行時間短縮便益：152/ 786 億円) (走行費用減少便益：6/ 31 億円) (交通事故減少便益：3/ 22 億円)	<b>基準年</b> 平成 15 年
<b>事業の効果等</b> ・円滑なモビリティの確保（新幹線駅古川駅へのアクセス向上が見込まれる） ・安全で安心できるくらしの確保（三次医療施設古川市立病院へのアクセス向上が見込まれる） 他 1 4 項目に該当				
<b>関係する地方公共団体等の意見</b> 三本木古川拡幅は、沿線市町村の交通混雑緩和等に重要な役割を果たす事が期待されており、古川市をはじめとする1市3町1村の首長で構成される国道4号拡幅(4車線)建設促進期成同盟会より早期整備の要望（平成15年10月2日）を受けている。				
<b>事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等</b> この事業の目的が失われるような道路交通状況の変化及び関連プロジェクト等の変更はない。				
<b>事業の進捗状況、残事業の内容等</b> <b>【執行済み額】</b> 事業費：200億円(進捗率94%) うち用地費：41億円(進捗率89%)				
<b>事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等</b> ・事業進捗に係る問題はなく、順調に事業を進めている。 ・平成15年度内にL=400m、平成16年度にL=1,200mの4車線供用を予定している。また、平成10年代末に終点部区間L=780mの供用を目標に事業推進を図る。				
<b>施設の構造や工法の変更等</b> 工期短縮に効果的で、経済的でもあるプレキャスト製品の長尺化を検討する。				
<b>対応方針</b> 事業継続				
<b>対応方針決定の理由</b> 以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。				
<b>事業概要図</b>				

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。